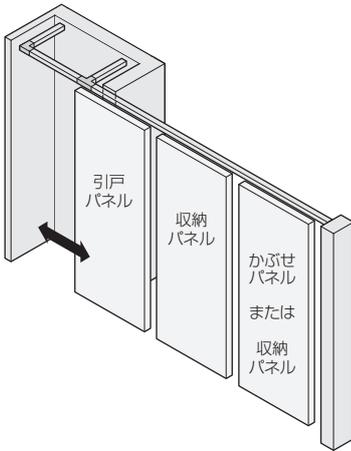
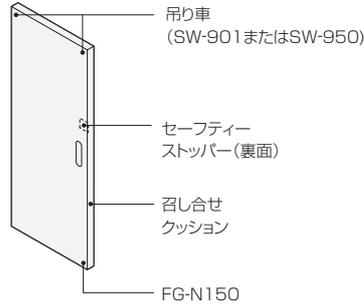


## 設計ガイド

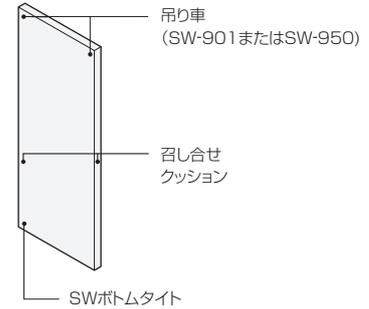
### ■パネルの種類と取付け金物



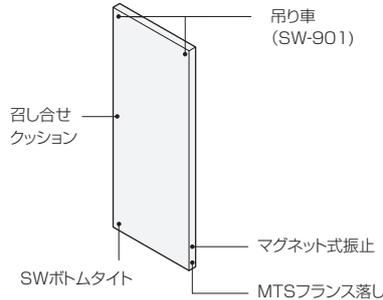
#### ●引戸パネル



#### ●収納パネル

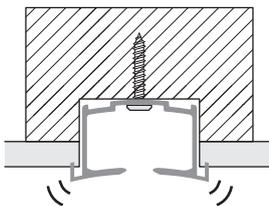
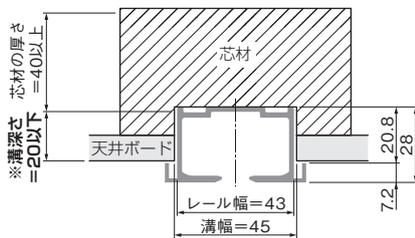


#### ●かぶせパネル



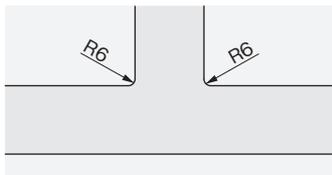
### ■レールを取付ける芯材について

パネルの重みで天井が垂れ下がるおそれがあります。レールを取付ける芯材は、あらかじめ十分な強度を持たせた構造にしてください。



※溝深さ=20以下は、仕上げを含む天井の厚さと芯材の溝深さを合計した寸法です。  
 ※溝深さが20mmを超えると、溝の底面とL型継ぎ・T型継ぎ天面の間にすきまができ、ねじ止めた際にL型継ぎ・T型継ぎが変形してしまいます。それにより、直線レールとL型継ぎ・T型継ぎに段差が生じ、吊り車が引っ掛かるなど、円滑な操作が行えなくなります。

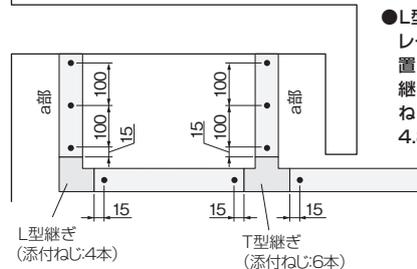
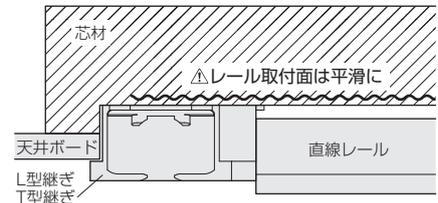
●レールを埋め込む場合、L型継ぎ・T型継ぎ溝の内側には、R6の加工が必要となります。



※図は、T型継ぎの場合

### ご注意

- L型継ぎ・T型継ぎとレールを接続する取付面は、上下方向に段差が生じないように、平滑にしてください。段差が生じた場合、段差に吊り車が引っ掛かり、円滑な操作が行えなくなります。
- 全開したパネルがまとめて収納される箇所(下図a部)の上レール(SW-900またはSW-910)のねじ穴間隔は100mm以下にしてください(標準品は、ねじ穴間隔300mmです)。
- ねじ長さはパネルの質量を考慮のうえ、お選びください。
- レール取付け面には段差を作らないでください。
- レールの継ぎ目は必ずそろえて、段差ができないようにしてください。
- 収納パネルを収納した際、すべてのパネルがa部に納まるようにしてください。
- T型継ぎ、L型継ぎに、吊り車が長時間留まることのないように設定してください。



●L型継ぎ・T型継ぎに接する直線レールは、端部から15mmの位置にφ6の貫通穴を加工し、L型継ぎ・T型継ぎに添付されているねじ(ノンヘッドコーススレッド4.8×45)で止めてください。

ドア錠

1

丁番

2

スライド

丁番

3

開き戸

金具

4

引戸錠

5

引戸

金具

6

上吊式

引戸金具

7

移動

間仕切

金具

8

折戸

金具

9

室内用

アルミ建具

10

取手・

引手

11

スライド

レール

ワイヤー

バスケット

12

収納・

吊金具

13

その他の

家具金物

14

物干金具・

諸金具

15

真鍮

アンティーク

16

設計

施工

ガイド

会社案内